

ビジネスアイデアの概要

アパレルECの運営において、出品された商品情報を作成する「ささげ業務」が不可欠である。しかし、このささげ業務は現状人手に頼っており、コストが大きいという課題がある。この課題を解決するためにECプラットフォームを対象として、ささげ業務のうち、特に採寸業務をロボットによって自動化する技術の事業化を目指す。

さ…撮影：商品画像の撮影
さ…採寸：商品の寸法測定 ⇒ ささげ
げ…原稿：紹介分の作成

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ✓ VLAを活用したロボット制御で布製品を有効にハンドリングできることの検証
- ✓ 実際に採寸業務を自動化するプロトタイプロボットの作成
- ✓ 採寸業務自動化サービス提供に向けた市場調査

※ VLA : VLM (vision language model)を使用したロボットの模倣学習手法

事業化の見通し

アパレルEC分野においては、ささげ業務の自動化に対する明確なニーズが存在する。そして、最新の模倣学習手法であるVLAを活用したアーキテクチャが、布製品の取り扱いにおいて高い効果を発揮することを確認した。前段階として、模倣学習手法であるDiffusion Policyについて実際に学習・検証を行い、模倣学習への基礎的な理解を深めた。今後は、これらの知見をもとに、VLAを活用した機械学習アーキテクチャの開発を継続し、事業化に向けた取り組みを加速する。

事業者情報

大澤 衡正

チーム名： KyotoVLA-Tech
チームメンバー：
平塚 謙良、他3名

ビジネスアイデア概要図等

